

AI導入 事前チェックリスト

自社にAI導入が適しているか、10分で診断できるチェックリスト

イザークコンサルティング株式会社

Step 1: 業務課題の特定 (5項目)

- 繰り返し発生する定型業務がある (月20時間以上)
- データ入力・転記作業に人手を割いている
- 問い合わせ対応に時間がかかっている
- 書類・資料の検索に時間がかかっている
- レポート作成を手作業で行っている

2項目以上該当 → AI導入による業務効率化の余地があります。

Step 2: データ環境の確認 (5項目)

- 業務データが電子化されている (Excel/CSV/DB等)
- 過去1年以上のデータが蓄積されている
- 社内にデータの管理者・担当者がある
- クラウドサービス (Google Workspace/Microsoft 365等) を利用している
- 社内規程でAI・クラウド利用が禁止されていない

3項目以上該当 → AI導入に必要なデータ基盤が整っています。

Step 3: 組織の準備度 (5項目)

- 経営層がAI/DXに関心を持っている

- IT担当者またはシステム管理者がいる
- 新しいツールの導入に対して社内の抵抗感が少ない
- AI導入の予算（月5万円～）を確保できる
- 効果測定のカPI（削減時間・コスト等）を設定できる

3項目以上該当 → 組織としてAI導入の準備が整っています。

Step 4: 導入候補の選定（4項目）

- 最も工数がかかっている業務を1つ特定した
- その業務のフローを文書化できる
- 期待する効果（時間削減〇%、コスト削減〇円）を数値化した
- 3ヶ月以内に効果を検証できるスケジュールを組める

診断結果

15～19項目 該当

AI導入の準備万端。具体的な導入計画の策定をおすすめします。

10～14項目 該当

基盤は整っています。不足項目を補いつつ、小規模な実証実験から始めましょう。

5～9項目 該当

まずはデータ整備と社内理解の促進から。段階的にAI活用を検討しましょう。

4項目以下

AI導入の前に、業務プロセスの可視化とデジタル化が優先です。

AI導入でよくある失敗パターン

- 目的が曖昧なまま「とりあえずAI導入」 → 効果測定ができず頓挫
- 全社展開を最初から目指す → 現場の抵抗で停滞

- ベンダー任せで社内にノウハウが残らない → 保守コスト増大

イザークコンサルティングでは、公認会計士試験合格者とITエンジニアのチームが、業務理解に基づいたAI導入支援を行っています。チェックリストの結果をもとに、具体的な導入プランをご提案いたします。

イザークコンサルティング株式会社

東京都渋谷区青山一丁目3番3号 三橋ビル3階

Web: <https://ezark-consulting.com/>

お問い合わせ: <https://ezark-consulting.com/contact/>